



社会福祉法人 流山市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

ながれやま

福祉だより

2023.1.15 第195号



千葉県流山市平和台2-1-2 電話:04-7159-4735

うさぎのように元気に飛躍 流山キッズ! 地域みんなが子どもたちの成長を応援します!



(写真右) 保育園で子どもたちが使うおもちゃを南部地域包括支援センターが呼びかけボランティアが手作りしました。
(写真左) 学童クラブでは、ハロウィンに子どもたちが仮装しておやつをつかみ取りを楽しみました。

(写真右) 子育てサロン「サンサン」。親子で楽しく遊び、子育て世代の交流と遊びを民生委員・児童委員が見守ります。
(写真左) 3年振りの流山市民まつりは若いファミリーが大勢ご来場。赤い羽根募金にも子どもたちが大勢協力してくれました。



令和5年が幕を開けました。皆様には穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年中は、流山市社会福祉協議会の各事業等にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。
さて、昨年は、新型コロナウイルスのオミクロン株の流行により、お子さんや高齢者を含む多くの皆様が罹患・療養をされたことと存じます。それでも「コロナとの共存」を探りながら、社会・経済活動が停滞しないよう、国民が一丸となって対応した一年だったのではないのでしょうか。
また、流山市社会福祉協議会では4月からは第3次流山市地域福祉活動計画と第2次社協発展・強化計画がスタートしました。行動制限が徐々に緩和されてきた中、地区社会福祉協議会によるふれあい・いきいきサロンや敬老事業、赤い羽根募金の街頭募金、成年後見制度市民向け講習会など、集合型の事業を、感染防止対策を講じて徐々に再開し、「つどろ」地域福祉活動が行える喜びやその重要性を実感した一年でもありました。
なかでも、日々聞こえてくる子どもたちの元気な声に何度も救われる思いを致しました。

未来を担う子どもたちが明るく楽しく日々を過ごしながら

学童クラブ職員を募集しています

子どもが大好きなあなたの力を流山の子どもたちのために活かしてみませんか?
詳しくは3面をご覧ください。



本年も流山市社会福祉協議会の事業活動に対し、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。
らのびのびと成長し、子育てをされている方が流山で暮らし、その喜びを実感できるよう、また、高齢者も障害を持つ方も、老若男女問わず、流山市で生活する皆様にとって「誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくり」が実現できるよう、行政、関係機関、団体をはじめ、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員自治会、など地域の皆様と手を携え、地域福祉のさらなる充実を目指し、計画を推進してまいります。



会長 石渡 烈人

恭賀新年
輝く未来のために
流山市社会福祉協議会

民生委員 児童委員 一斉改選で168名に委嘱状

地域福祉の推進役として、また、身近な相談相手として、地域には多くの民生委員・児童委員の方々が、ひとり暮らし高齢者等の訪問や見守り、子どもたちへの声掛けなどの福祉活動を展開しています。今年度は三年ごとの改選期にあたり、昨



▶千葉県民生委員児童委員協議会のホームページ

する主任児童委員がおり、学校や子育てに関するすることなどに取り組んでいます。

公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会のホームページには、民生委員制度の成り立ちや県内の様々な民生委員の活動などが詳しく掲載されています。こちらのQRコードまたは、「千葉県民生委員児童委員協議会」で検索してみてください。



▶千葉県民生委員協議会ホームページQRコード

お住まいの地域の民生委員・児童委員の連絡先は、市民児童協事務局（社協民生児童係）



▶昨年12月9日に文化会館ホールで行われた「流山市民生委員・児童委員委嘱状交付式」

04・7159・4735
または市社会福祉課（04・7150・6079）にお問い合わせください。

伊藤和子さんに瑞宝双光章

30年余の長きにわたり
民生委員・児童委員として活躍

昨年11月に民生委員・児童委員を退任された伊藤和子さん。平成元年から34年間、地域福祉の推進役として、地域の身近な相談役として活躍された功績が称えられ、昨秋、瑞宝双光章を受賞されました。



おめでとうございます！

地域ぐるみ福祉のまちづくり推進標語・ポスター 児童虐待防止推進標語「家族の絆」 令和4年度最優秀作品決定！

流山市社会福祉協議会では「地域ぐるみ福祉のまちづくり」をテーマにした標語とポスターを、流山市民生委員児童委員協議会では「家族の絆」をテーマにした標語を市内の小中学生より募集、ご応募いただいた作品を厳正に審査し、それぞれ今年度の優秀作品が決まり、最優秀作品がポスターになりました。昨年11月、公共機関・自治会の掲示板や、流鉄株式会社のご協力で流山線の車両内に掲示しました。

地域ぐるみ福祉のまちづくり推進標語・ポスター（流山市社会福祉協議会）

児童虐待防止推進標語「家族の絆」（流山市民生委員児童委員協議会）



標語の部最優秀賞

流山小学校1年 山本 新さん
南部中学校1年 佐藤 咲樹さん

ポスターの部最優秀賞

八木北小学校4年 大沼 俊翔さん
八木中学校1年 蝶間林 菜花さん



最優秀賞

流山小学校5年 高橋 翠さん
八木中学校3年 芝垣 晴生さん

ポスターデザイン

西初石中学校3年 小田 倅央さん

多数ご応募ありがとうございました！

成年後見
推進センター

成年後見・遺言・相続無料相談会毎月1回開催中
お気軽にご相談ください

去る11月21日（月）、流山市生涯学習センター（流山エルク）にて、成年後見推進センター主催、成年後見制度講演会を開催しました。

「心に寄り添う成年後見制度へ」をタイトルに、認定NPO法人東葛市民後見人の会から越智邦子氏、近藤弘道氏が登壇しました。

講演では、成年後見制度についての様々な疑問や、実際に市民後見人としても活動されている立場から、具体的な事例を交えてお話しくださり、質疑にも応じられました。

成年後見制度の利用を考えていてもなかなか踏み切れないでいた方も、講演後制度の大切さを実感できたと話され

成年後見
推進センター

心に寄り添う成年後見制度へ
流山市生涯学習センターで講演会を開催



近年関心の高い成年後見制度

成年後見・遺言・相続無料個別相談会

日程	相談員	会場
2/21 (火)	弁護士 社会福祉士	高齢者福祉センター 森の倶楽部 大広間1
3/10 (金)	司法書士 社会福祉士	流山市ケアセンター 4階第5研修室

図成年後見推進センター
4・7157・1275

0

福祉の資格を活かしませんか。福祉のお仕事をお探しの方はお気軽にお問い合わせください。

ボランティアセンター通信



流山市ボランティアセンター
(社会福祉協議会内)
TEL 04-7159-4939
FAX 04-7159-4736
E-mail volcen@nagareyamashakyo.com

近年、地震や豪雨による水害など多くの災害が各地で発生しています。災害が発生した場合、被災地の迅速な復旧・復興を図る上で、市民による自発的なボランティア活動が重要視されてきています。ぜひ、ご参加ください。

①災害ボランティア入門講座
▽日時 2月10日(金) 13時30分～16時30分▽内容 講義 流山市災害ボランティアセンターについて(講義・演習) 災害ボランティア活動の図上演習▽講師 公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク

②災害ボランティアリーダーフォローアップ講座
▽日時 2月17日(金) 13時30分～16時30分▽内容 講義・演習 災害の仕組みと日

本日の災害対応、災害ボランティアリーダーの心構え、災害ボランティア活動時の安全管理、傷病対策、ケーススタディ▽講師 一般社団法人ピーエスポート災害支援センター

「入門講座」「リーダーフォローアップ講座」とも共通事項は次のとおりです。
▽会場 流山市ケアセンター
※駐車場が少ないため公共交通機関をご利用ください。▽定員 各30名(先着順、定員になり次第締め切り)▽費用 無料▽持ち物等 筆記用具、飲み物、マスク、動きやすい服装

いつ起こるか分からない災害に備えて 災害ボランティア講座にご参加を



昨年の災害ボランティア・支援者養成講座の様子

「入門講座」「リーダーフォローアップ講座」とも共通事項は次のとおりです。
▽会場 流山市ケアセンター
※駐車場が少ないため公共交通機関をご利用ください。▽定員 各30名(先着順、定員になり次第締め切り)▽費用 無料▽持ち物等 筆記用具、飲み物、マスク、動きやすい服装

①「災害ボランティア入門講座」対象 市内在住・在勤・在学の方
②「災害ボランティアリーダーフォローアップ講座」対象 災害ボランティア関連の講座を受講された方・テーマに関心のある方

各講座ともお申し込みは流山市ボランティアセンターへご連絡ください。手話通訳・要約筆記の用意があります。必要な方はお申し出下さい。なお、内容は変更となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

介護支援サポーター養成講座 26日に東部公民館で開催

流山市社会福祉協議会では、介護支援サポーター養成講座を開催します。

介護支援サポーター事業は、市内の介護保険施設でのサポーター活動を通して、ご自身も楽しみながら、地域貢献と自らの健康の維持・増進にも役立つ活動です。

養成講座では、要介護者への接し方や車いすの扱いなどを一日学び、サポーターとして登録いただけます。活動内容は介護保険施設での利用者の話し相手・見守りや、趣味・特技を活かしたレクリエーションの補助活動があります。活動時間に応じてポイント等が得られます。ぜひ、ご参加ください。



いきいき元気に地域貢献を

▽日時 1月26日(木) 9時45分～14時25分▽会場 東部公民館▽参加 無料▽対象 65歳以上の要介護・要支援でない市民の方(要申込)

手話通訳・要約筆記もあり
▽日時 2月1日(水) 14時

使用済み切手を活用し 福祉教育教材

「高齢者疑似体験セット」を充実

ボランティアセンターでは福祉教育のために使用する「高齢者疑似体験セット」の貸出を行っております。おもに小・中学校の授業教材として使用されますが、福祉施設や病院の研修、自治会など多くの団体等にご利用いただいております。

高齢者疑似体験セットは装着することにより、高齢者の筋力の衰えや視力の低下した状態を演出し、ご利用者様が身をもって高齢者の日常の動作を疑似体験できる教材になります。

センターではご利用者様に快適に体験していただくため、破損がある備品の交換を少しずつ行っております。今回はおもに手すりやヘルマークは公共施設26か所に置かせていただいている「ボランティアリポット」や、直接センターに持参くださるなど、たくさんのご協力をいただいております。



新しく交換された備品

このような交換にかかる費用は、皆様からご協力いただいた使用済み切手を整理・換金した財源から購入しております。

地域防災力向上に向けた講演会を実施 災害に備える地域づくり日頃の見守り、支え合い活動を通じて

流山市と流山市社会福祉協議会では、「災害に備える地域づくり」日頃の見守り、支え合い活動を通じて」というテーマに防災講演会を開催します。

講師には福祉防災コミュニティ協会副理事長の高橋洋氏をお招きして、地震や台風、水害といった災害への備え、災害時出される避難情報「高齢者避難等」の意味について、個別避難計画の重要性と現実的な対処についてお話いただきます。

手話通訳・要約筆記もありません。
▽日時 2月1日(水) 14時



講師 福祉防災コミュニティ協会副理事長 高橋 洋氏

興味・特技を活かしたボランティアを募集中
色々な趣味をお持ちの方、ボランティアをしてみませんか？
たとえばお話しや人と関わるのが好きな方、習字が得意な方。囲碁や将棋が好きな方など。

ボランティアセンターに寄せられるボランティアさんにお手伝いしてほしいという様々なご相談には、ボランティアさんの趣味や特技を活かした活動も寄せられます。活動のペースなどは自身のご都合にあわせて可能な範囲で大丈夫です。趣味や特技を活かして笑顔の繋がりを広げていきましょう。ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

使用済み切手・ベルマーク収集状況報告(敬称略)

2022.8.16～2022.12.15集計分※(単位:枚)

ご提供者・団体名	切手	ベルマーク	ご提供者・団体名	切手	ベルマーク
千葉県たばこ商業協同組合かしわ支部	753	365	ときわ会	705	34
松戸小売酒販組合流山支部	321	0	※流山市コミュニティプラザ	3,740	0
有限会社アバーニア	1,450	0	※森の図書館	2,114	729
株式会社ヨークマート江戸川台店	2,519	1,817	※東部公民館	6,285	265
昭和水利株式会社	303	58	※初石公民館	4,064	1,423
流山市手話サークル連絡協議会	37	0	※中央公民館	744	858
流山商工会議所女性会	6,283	0	※南流山センター	6,089	2,055
おおたかの森南1丁目自治会	2,681	415	※駒木台福祉会館	337	0
江戸川台小田急ハイツ自治会	7,272	145	※平和台福祉会館	317	281
匿名	357	1,266	※向小金福祉会館	832	725
匿名	7,949	0	※名都借福祉会館	293	128
匿名	194	143	※野々下福祉会館	173	810
向小金小学校PTA	2,169	0	※流山福祉会館	103	86
新川小学校	0	23,624	流山市役所	7,555	1,130
鯉ヶ崎郵便局	3,010	256	流山こまぎ園	1,685	80
東3おもと会	2,003	218	※ボランティアセンター	8,694	0
合計				81,031	36,911

★お寄せいただいた切手類はボランティアの皆様による整理・集計後に掲載しておりますので、上記期間はお預かりした時期と異なる場合がございます。何卒ご了承ください。※印=ボランティアポット(使用済み切手等回収容器)設置場所